

III 令和元年度(2019年度)教育諸計画等の作成に関するチェックリスト(学校訪問の気付き等から)

※下線・太字：新規または付加

関係項目	チェック項目	チェック
1 教育課程全般	学習指導要領の趣旨に即した教育課程の編成 育成を目指す資質・能力の明確化と共有化（詳細はみどりかわ参照） カリキュラム・マネジメントに基づく教科等横断的な教育課程編成の実施 各教科等の年間指導計画の見直し（小学校） P D C A検証改善サイクル（課題改善プラン）の見直し	
2 校内研究・研修	研修方法の更なる工夫改善 県及び全国学力・学習状況調査の結果等の活用 県及び全国学力・学習状況調査の過去問題の活用	
3 道徳教育	主題配列一覧の作成（「『熊本の心』3コ」「『地震関連教材』2つ」の位置付け） 全体計画別葉の作成・見直し 道徳科の時間の研究授業の実施	
4 総合的な学習の時間	「熊本の心」を活用した道徳科の全学級の時間の授業公開 「命を大切にする心」を育む指導プログラム」の見直し 全体計画及び年間指導計画の再整備（詳細はみどりかわ参照） 探求課題との解決をとおして育成を目指す資質・能力の設定（詳細はみどりかわ参照） 移行期間終了前の評価規準の作成（詳細はみどりかわ参照）	
5 特別活動	小学校：全ての学年で学級活動（1）～（3）の内容の実施 中学校：全ての学年で学級活動（1）～（3）の内容の実施 話合い活動の充実	
6 人権教育	「第三次とりまとめ」及び「人権教育推進資料」の活用 「重点的な取組に関する点検・評価項目」を参考にした学校評価項目への位置付け、見直し 「差別事象発生に関する対応マニュアル」の見直し 人権教育を通じて育てたい質・能力の3つの側面（知識的・倫理的態度的・技術的側面）からの位置づけ	
7 特別支援教育	児童生徒一人一人の実態に応じた教育課程の編成 個別の教育支援計画の作成 ※「合理的配慮」の記載 個別の指導計画・自立活動目標設定シートの作成 幼・保等、小、中、高の引継ぎ（個別の支援計画、指導計画等）	
8 生徒指導	「子どもの居場所づくり推進テーブル」に示された4つの視点からの取組の明記 学校いじめ防止基本方針の見直しと学校評価項目への位置づけ 心のアンケート・学校独自アンケート実施後の全児童生徒への教育相談の実施	
18 部活動	方針等に基づく適正で魅力ある部活動の計画	

関係項目	チェック項目	チェック
9 環境教育	学校版環境 I S O（実態に応じた数値目標の設定と継続的な記録、目標達成に向けた取組の見直し。） 水俣病資料館と連携した「水俣に学ぶ肥後つ子教室」の取組（連絡票の活用と「目指す具体的な子どもたちの姿」の実現に向けた取組、事前・事後指導の計画的な取組。）（小学校）	
10 就学前教育	園と連携したスタートカリキュラムの見直しと活用（小学校） 各町版連携カリキュラムに基づく具体策の実施	
11 キャリア教育	「基礎的・汎用的能力」を踏まえた全体・年間指導計画の見直し 「キャリア・パスポート」の例示資料集を参考に作成・実施	
12 国際理解教育	外国語活動等に関する研究授業の実施（小学校） 年間指導計画の作成（小学校） 「KUMAMOTO English Standard」の活用（中学校）	
13 情報教育	I C Tを活用した授業の位置付け 情報モラル教育の位置付け プログラミング教育の位置付け	
14 学校図書館	読書活動の時間確保 推薦図書・必読書リストの作成	
15 食育	学校図書館図書標準達成に向けた計画的な図書整備 食に関する指導の全体計画・年間指導計画の見直し (参照：「食に関する指導の手引き」(H 13 文科省) 等)	
16 健康教育	アレルギーに関する研修の年間計画への位置付け（年1回以上） (1) 学校保健 学校保健委員会の年間計画への位置付け（年2回以上） フッ化物洗口の年間計画への位置付けと実施計画の見直し (2) 学校体育 体力向上に向けての学校総体としての取組の明確化（数値目標の設定等） (3) 学校給食 衛生管理体制の徹底と充実 (4) 学校安全 危険等発生時対処要領（学校防災マニュアル）の見直し 学校防災年間計画の作成及び見直し 学校安全計画の見直し（新たな危機事象への対応を含む）	
17 性に関する指導	指導内容の見直し（教科等への位置付けを含む）	
18 部活動	方針等に基づく適正で魅力ある部活動の計画	